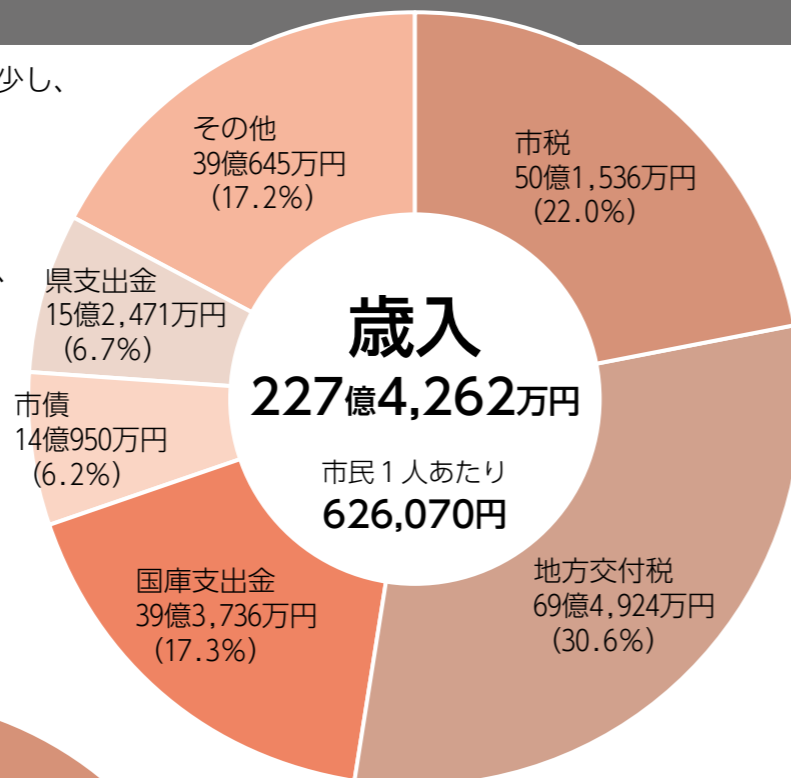


令和4年度一般会計の歳入・歳出決算の状況

歳入

歳入は、前年度と比べ29億3,415万円減少し、227億4,262万円となりました。

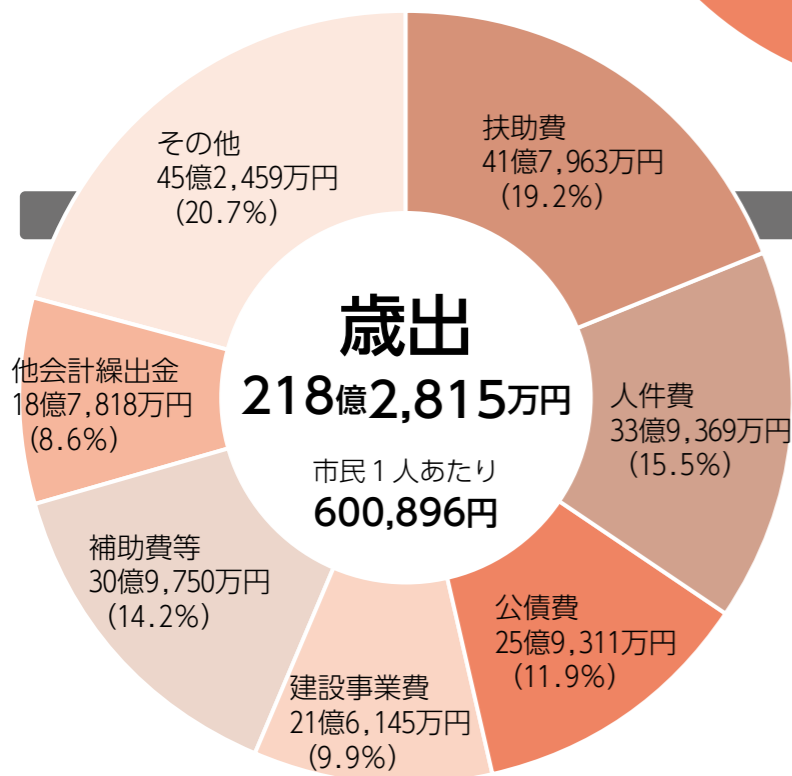
- ▷市税は固定資産税の増加などにより、前年度と比べ4,520万円増加しました。
- ▷市債は、建設事業費の減少などにより、18億8,370万円減少しました。



歳出

歳出は、前年度と比べ27億9,234万円減少し、218億2,815万円となりました。

- ▷扶助費・人件費・公債費を足した義務的経費は前年度と比べ4億663万円減少しました。
- ▷建設事業費は、前年度に実施した新環境センター建設事業の皆減などにより前年度と比べ19億8,971万円減少しました。



歳入から歳出を引いた差し引き額は **9億1,447万円**となりました。

※市民1人あたりの金額は、令和5年3月末人口36,326人を使用。

特別会計の決算状況

会計	歳入決算額	歳出決算額	差引額
国民健康保険事業	36億6,415万円	36億3,778万円	2,637万円
介護保険事業	55億6,023万円	54億2,803万円	1億3,220万円
保険事業	55億1,443万円	54億1,532万円	9,911万円
介護サービス事業	4,580万円	1,271万円	3,309万円
後期高齢者医療事業	7億3,857万円	7億3,690万円	167万円
病院事業債管理	3億7,441万円	3億7,441万円	0万円

企業会計の決算状況 (消費税込み)

会計	区分	収入	支出	差引額
水道事業	収益的収支	7億2,026万円	6億4,699万円	7,327万円
	資本的収支	1億9,176万円	5億1,529万円	△3億2,353万円
下水道事業	収益的収支	9億8,237万円	7億918万円	2億7,319万円
	資本的収支	5億5,782万円	10億7,484万円	△5億1,702万円
病院事業	収益的収支	13億3,576万円	12億6,634万円	6,942万円
	資本的収支	3,165万円	4,748万円	△1,583万円

※収益的収支…通常の営業活動に伴う収支、資本的収支…資産の整備に伴う収支

地方独立行政法人府中市病院機構の決算状況

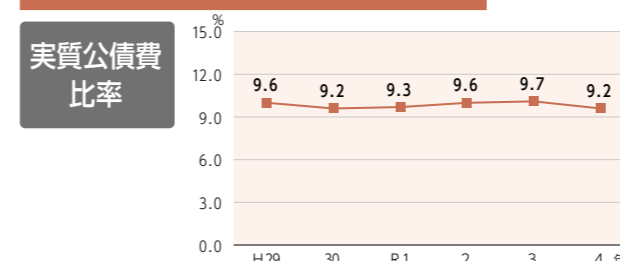
会計	収入	支出	差引額
府中市病院機構	39億75万円	38億6,963万円	3,112万円

健全化判断比率などの状況

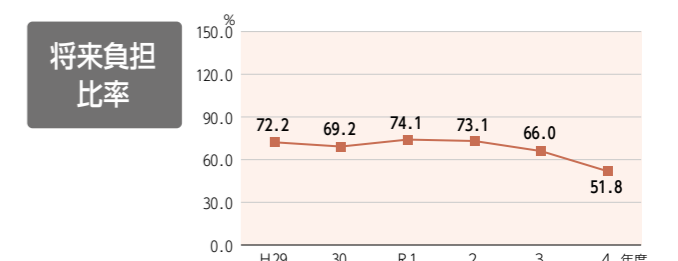
健全化判断比率とは、地方公共団体の財政状況を客観的に表し、財政の早期健全化や再生の必要性を判断するためのものとして毎年の公表が義務付けられた4つの財政指標のことです。令和4年度の数値は全ての基準をクリアしています。また、公営企業会計（水道事業会計、下水道事業会計、病院事業会計）の資金不足比率も公表が義務付けられていますが、全ての事業において資金不足はありません。

指標名	早期健全化基準	府中市
実質赤字比率 一般会計などの実質赤字の比率	13.06%	— (黒字)
連結実質赤字比率 全会計の実質赤字の比率	18.06%	— (黒字)
実質公債費比率 一般会計などが負担する公債費などの比率	25.0%	9.2%
将来負担比率 地方債残高などの一般会計などが将来負担すべき実質的な負債の比率	350.0%	51.8%

健全化判断比率の推移



実質公債費比率は早期健全化基準 (25%) を大きく下回って推移しています。比率は減少しています。



将来負担比率も早期健全化基準 (350%) を大きく下回って推移しています。比率は減少しています。